

Big Sky Country Montana 大空の地 モンタナ

杉本 夏美

カナダとの国境に接するアメリカ北西部モンタナ州のモンタナ大学に学部留学をしてきました。モンタナ大学は留学生の多い大学だったため、サポートはしっかりとしていたと感じました。大きな芝生の広場が大学の中心にあり、多くの学生が憩いの場として利用していました。町中にも自然が溢れ、人々が親切で心温まるとても素敵な町でした。

新しい分野を幅広く学び視野を広げようと自分の専攻である文化人類学のほかに社会学、カウンセリング学、野生動物学、ネイティブアメリカンの授業を受講しました。モンタナ大学の野生動物学は全米でもトップクラスであり、さらに野生動物の存在が身近だったため、とても有意義な授業でした。教授も留学生に理解のある方々でしたが、やはり現地の生徒と同じ授業を受講することはとても大変でした。英語力が劣っていることは自覚していたため、ほかの生徒との差を埋められるように自分で工夫し努力しました。おかげでどの授業でも良い成績を取得し、ある教授には「君はよく頑張っていたね」と声をかけていただきその時は本当にこれまで頑張ってきてよかったと思いました。

留学で得たものは、自信と度胸、そして自己管理能力です。自分で動かなければ、待っているだけでは誰も助けてくれません。自分がどれだけ努力してきたか自分は知っています。これが自分への自信へとつながります。自分で交渉することで度胸もつき、そして計画的に効率良く行動することの大切さを学びました。学部留学はキラキラした楽しいことだけではなく、理想とは異なると思います。正直大変で、たくさん悩み、苦勞しました。しかしそれでも自分は学部留学を選んでよかったと心の底から思います。このような素晴らしい機会を与えてくれた家族、ならびに奨学金という形でサポートして下さった埼玉県の皆様には心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



手前には大学のシンボルであるグリズリーベアの像。芝生広場の後ろにはシンボルである時計台と大学敷地内にある山



校内に多く生息するリス



一部の留学生たちとハロウィンのジャック・オー・ランタン作り

平成 26 年度 協定・認定留学コース奨学生
留学先：モンタナ大学